

第 33 回神奈川県臨床検査医学会大会

ヒトと感染症と検査の未来



◀ 日 時 ▶ 2024 年 6 月 8 日 (土) 12:00 ~ 17:00
(12:00 ~ 企業機器展示 13:00 ~ 大会)

◀ 会 場 ▶ 神奈川県立かながわ労働プラザ
神奈川県横浜市中区寿町 1-4

第 33 回神奈川県臨床検査医学会大会長

藤沢市民病院臨床検査科部長 / 感染対策室室長 清水 博之

共 催：一般社団法人神奈川県臨床検査技師会

大会事務局

藤沢市民病院臨床検査室

〒251-8550 神奈川県藤沢市藤沢 2-6-1

TEL: 0466-25-3111 (代表)

E-mail: arai-h@fujisawa-city-hospital.jp



第33回神奈川県臨床検査医学会 大会開催にあたって

大会長 清水 博之
(藤沢市民病院 臨床検査科)



この度、第33回神奈川県臨床検査医学会大会長を拝命いたしました。歴史ある学会大会の大会長を務めさせていただくことを大変光栄に存じます。

私は小児科医、感染症内科医の経験を積み、臨床検査医学の道に入りました。臨床検査医としての経験はまだ浅く、本大会の企画、準備においては、神奈川県臨床検査医学会世話人の先生方、神奈川県臨床検査技師会の先生方、当院臨床検査室の方々から多くのご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。

本大会では一般演題7題、企業学術発表7題、特別講演2題を予定しています。多くの演題をご応募いただき、誠にありがとうございました。また、今回新しい試みとして、企業機器の展示ブースを設けました。新規のPOCT(Point of Care Testing)検査機器等、実際に目で見、触っていただければと思います。そして、特別講演1では、新型コロナウイルス感染症において包括的な対策を担うべく神奈川県庁で陣頭指揮を執られてきた地方独立行政法人神奈川県立病院機構理事長の阿南英明先生に、「健康危機管理と臨床検査学～COVID-19や能登半島地震を通して～」のタイトルでご講演をいただきます。また特別講演2では、東京慈恵会医科大学感染制御科の保科斉生先生に「臨床検査におけるソーシャルキャピタル」のタイトルでご講演をいただきます。

さて、近代医学における抗菌薬の開発、医療技術の進歩により、人間の叡智は感染症を凌駕したと思われてきました。しかし新型コロナウイルス感染症という新興感染症の台頭によって、結句ヒトと感染症は切り離すことはできず、常に我々に近接したところに存在し、虎視眈々と蔓延の機会を伺っていることを思い知らされました。また新型コロナのパンデミックの経験から、臨床検査の重要性は我々医療人だけでなく、一般国民においても広く浸透したものと思われま。特にPCR検査技術の革新、マルチプレックスPCR機器等の普及は、感染症診断法のパラダイムシフトであったと思います。これからのヒトと感染症の関わりの中で、臨床検査がどのような未来を見せてくれるのか。本大会に参加された皆様ひとりひとりが、明日からの仕事の糧になるものをひとつでも見つけて、持って帰っていただけることを願っております。

2024年4月

テーマ：
ヒトと感染症と検査の未来

(敬称略)

企業機器等展示 << 12:00 ~ 17:00 >> (会場後方の展示ブース)

大会長挨拶 << 13:00 ~ 13:05 >>

清水 博之 (藤沢市民病院 臨床検査科)

企業学術発表 << 13:05 ~ 13:54 >> (発表 5 分、質疑応答 2 分)

座長：山崎 悦子 (横浜労災病院 血液内科)

演題 1 << 13:05 ~ 13:12 >>

- ・尿沈査分析装置オーションアイ AI-4510 のご紹介とさらなる活用のご提案

茂田 学
アークレイマーケティング株式会社 学術推進チーム

演題 2 << 13:12 ~ 13:19 >>

- ・臨床検査の現場に求められる POC 検査装置の精度管理の体制

田中 良幸
シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社
POC 事業本部 クリティカル & エマージェンシーケアグループ

演題 3 << 13:19 ~ 13:26 >>

- ・(1→3)-β-D-グルカン測定試薬「β-グルカン シングル M30 テストワコー」と
分析装置「リムセイブ MT-7500」のご紹介

加藤 貴大
富士フイルム和光純薬株式会社
臨床検査薬事業部 臨床検査薬学術開発本部 東日本学術部

演題 4 << 13:26 ~ 13:33 >>

- ・検体抽出液を共用化した迅速診断キット『イムノキャッチ[®]-Strep A』、
『イムノキャッチ[®]-Adeno』について

山浦 裕紀
栄研化学株式会社 販売推進室 販売推進二部一課

演題 5 << 13:33 ~ 13:40 >>

- ・血液から肝線維化の進行度を測定する検査 M2BPGi のご紹介

岡田 敬司
シスメックス株式会社 日本・東アジア地域本部 免疫事業推進部

演題 6 << 13:40 ~ 13:47 >>

- ・臨床検査領域における当社のご紹介 プロカルシトニンを中心に

黒木 優介、西川 彰力、松本 幹雄
ベックマン・コールター株式会社

演題 7 << 13:47 ~ 13:54 >>

- ・ウイルス性肝炎の対策・検査・治療～そして新たな検査の一手～

蜂須賀靖宏
ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社 カスタマーフロント本部
第2統括 第4フィールドグループ

一般演題 << 13:54 ~ 14:50 >> (発表6分、質疑応答2分)

座長：増田亜希子 (虎の門病院分院 臨床検査部)

演題 1 << 13:54 ~ 14:02 >>

- ・DAXプローブによる肝硬度測定および肝脂肪化測定の初期使用経験

伝法 秀幸、山口 和磨、井上 淑子、増田亜希子
虎の門病院分院 臨床検査部

演題 2 << 14:02 ~ 14:10 >>

- ・当院における FilmArray® 髄膜炎・脳炎パネルの使用経験と導入効果

市川ゆうな¹⁾、川田 智子¹⁾、齋藤 記子¹⁾、治武 節子¹⁾
池田 知子¹⁾、仲田 真弓¹⁾、荒井 博¹⁾、清水 博之²⁾
¹⁾藤沢市民病院 臨床検査室、²⁾藤沢市民病院 臨床検査科

演題 3 << 14:10 ~ 14:18 >>

- ・北里大学病院におけるパニック値運用の見直しに関する検討

中村 正樹¹⁾²⁾、土筆 智晶²⁾、阿部 有香²⁾、新城 紘子²⁾、笠井 杏子²⁾
伊澤 紘輝²⁾、田部 裕二²⁾、小野山志織²⁾、柳原美智子²⁾
石郷岡美加子²⁾、伊藤亜弥香²⁾、矢嶋正太郎²⁾、狩野 有作¹⁾²⁾
¹⁾北里大学医学部 臨床検査診断学、²⁾北里大学病院 臨床検査部

演題 4 << 14:18 ~ 14:26 >>

- ・当院における FilmArrayBioFire 血液培養パネル 2 (BCID2) の運用実績について

石川 美里、岡松沙緒里、高浪由紀子、大河原 愛、中澤 陽子
原田ひろみ、廣瀬 春香、高瀬 章子、海老名俊明
横浜市立大学附属市民総合医療センター 臨床検査部

演題 5 < 14:26 ~ 14:34 >

- ・抗菌薬適正使用支援における臨床検査の重要性 — AST の立場から —

橋本 昌宜¹⁾、梅澤 和夫²⁾³⁾、宮澤 美紀³⁾⁴⁾、内藤 久志¹⁾³⁾

小原 健人¹⁾³⁾、鈴木 優司¹⁾、浅井さとみ³⁾⁵⁾

¹⁾東海大学医学部付属病院 薬剤部、²⁾東海大学医学部 総合診療学系 救命救急医学

³⁾東海大学医学部付属病院 院内感染対策室、⁴⁾東海大学医学部付属病院 臨床検査技術科

⁵⁾東海大学医学部 基盤診療学系 臨床検査学

演題 6 < 14:34 ~ 14:42 >

- ・東海大学医学部付属病院における SARS-CoV-2 の職員検査外来の運用

渥美 治世¹⁾²⁾、土井 美果¹⁾、谷津 亮祐²⁾、宮澤 美紀²⁾、梅澤 和夫²⁾³⁾、浅井さとみ¹⁾²⁾

¹⁾東海大学医学部 基盤診療学系 臨床検査学

²⁾東海大学医学部付属病院 医療監査部院内感染対策室

³⁾東海大学医学部 総合診療学系 救命救急学

演題 7 < 14:42 ~ 14:50 >

- ・当院の ICT の取組について

松崎 愛恋¹⁾、池谷 由貴¹⁾、小菅 葉子¹⁾、五十嵐 俊²⁾

赤松 直子²⁾、林 達也¹⁾、千葉 泰彦¹⁾

¹⁾横浜市民市民病院 検査・輸血部、²⁾横浜市民市民病院 感染管理室

————— 休 憩 (10分) —————

特別講演 < 15:00 ~ 17:00 > (質疑応答を含む)

座長：清水 博之 (藤沢市民病院 臨床検査科)

特別講演 1 < 15:00 ~ 16:00 >

- ・健康危機管理と臨床検査学 ～ COVID-19 や能登半島地震を通して～

演者：阿南 英明 先生 (地方独立行政法人 神奈川県立病院機構 理事長)

特別講演 2 < 16:00 ~ 17:00 >

- ・臨床検査におけるソーシャルキャピタル

演者：保科 斉生 先生 (東京慈恵会医科大学 感染制御科)

本企画は、日本専門医機構 基本領域 臨床検査専門医認定・更新のための臨床検査領域講習 1 単位に認定されています。最大 2 単位を取得可能です。入場および受講証明書配付は開始 15 分後まで、退場および証明書回収は、終了 15 分前から可能とし時間厳守でお願いします。なお、回収時、提出を忘れた方は、当日に限り回収可能といたします。

閉会の挨拶 < 17:00 ~ >

清水 博之 (藤沢市民病院 臨床検査科)

情報交換会 < 17:30 ~ 19:30 > (定員 35 名 事前予約制)

ご案内

【会場】

神奈川県立かながわ労働プラザ 3F「多目的ホール AB」
横浜市中区寿町 1-4 電話 045-633-5413
JR 京浜東北・根岸線「石川町駅」北口(中華街口)から徒歩 3 分
JR 京浜東北・根岸線「関内駅」南口から徒歩 8 分
横浜市営地下鉄ブルーライン「関内駅」出口 1 から徒歩 12 分

【参加受付】

11:45 より開始(3F 多目的ホール前)

【参加費】

1,000 円(当日受付にてお支払い下さい。千円札をご用意いただくと助かります)

【年会費(医師のみ)】

1,000 円(当日受付にてお支払い下さい)

【常任幹事会】

日 時: 2024 年 6 月 8 日(土) 12:00 より
会 場: かながわ労働プラザ 8F 第 1・2 会議室

【抄録集】

受付で配布いたします(事前に届いた方はご持参願います)

【情報交換会: 事前予約制(定員 35 名 先着順: 立食形式)】

日 時: 2024 年 6 月 8 日(土) 17:40 ~ 19:40
会 場: 神奈川県立かながわ労働プラザ 9F 第 10 会議室
参加費: 2,000 円(当日、大会受付にてお支払いいただきます)
お申し込み期限: 5 月 24 日(金): 定員に達した時点で締め切らせていただきます。
お申込み先: hiroyuki@yokohama-cu.ac.jp (藤沢市民病院 臨床検査科 清水博之)

【感染症対策へのご協力をお願い】

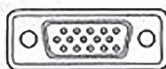
開催時の状況により変更となる可能性があります。入場時の手指消毒、会場内ではマスクの着用をお願いいたします。手指消毒用アルコールを入口等に設置する予定です。こまめな手指のアルコール消毒や石鹸での手洗いをお願いいたします。

【演者の皆様へ】

- ・ PC プロジェクターによる発表となります。USB メモリをご持参下さい。動画を使用する場合は、ご自身の PC をご持参下さい。PC 持参の場合は、D-sub 15 ピン接続が可能なことをご確認下さい。HDMI ケーブルについては、使えない場合があります。
- ・ MAC パソコンご使用の方はご自身の PC をご持参下さい。また、D-Sub 15 ピン接続用の専用ケーブルも持参して下さい。



会場で用意するケーブル
D-SUB mini 15pin (オス)



演者の PC
D-SUB mini 15pin (メス)

会場地図



2024 年度 神奈川県臨床検査医学会

常任幹事

浅井さとみ（東海大学医学部基盤診療学系 臨床検査学）
海老名俊明（横浜市立大学附属市民総合医療センター 臨床検査部）
押田 好美（北里大学病院 臨床検査部）
狩野 有作（北里大学医学部 臨床検査診断学）
木村 聡（昭和大学横浜市北部病院 臨床病理診断科）
佐藤 泰之（横浜市立大学附属病院 臨床検査部）
清水 博之（藤沢市民病院 臨床検査科）
久谷 直人（国際医療福祉大学熱海病院 臨床検査部）
芹澤 昭彦（東海大学医学部付属病院 病理検査技術科）
千葉 泰彦（横浜州市市民病院 検査・輸血部）
土屋 達行（けいゆう病院 臨床検査科）
信岡 祐彦（聖マリアンナ医科大学 臨床検査医学講座）
林 務（関東労災病院 臨床検査科・輸血部・中央検査部）
増田亜希子（虎の門病院分院 臨床検査部）
山崎 悦子（横浜労災病院 血液内科）
菊池 春人（済生会横浜市東部病院 臨床検査科）
桐越 博之（横浜市立大学附属病院 臨床検査部）
右田 王介（聖マリアンナ医科大学 臨床検査医学講座）

監 事

水口 國雄（帝京大学医学部溝口病院 臨床病理部）
宮地 勇人（新渡戸文化短期大学 臨床検査学科）
渡邊眞一郎（神奈川県予防医学協会 集団検診センター 臨床検査部）

（五十音順）

学会事務局

久道三佳子（聖マリアンナ医科大学 臨床検査医学講座）

第33回大会事務局

清水 博之（藤沢市民病院 臨床検査科）

共 催

一般社団法人神奈川県臨床検査技師会

広告協賛

アークレイマーケティング株式会社
 アボットジャパン合同会社
 栄研化学株式会社
 H.U. フロンティア株式会社
 関東化学株式会社
 極東製薬工業株式会社
 シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社
 シスメックス株式会社
 株式会社シノテスト
 島津ダイアグノスティクス株式会社
 積水メディカル株式会社
 デンカ株式会社
 東ソー株式会社
 日本ベクトン・ディッキンソン株式会社
 富士フイルム和光純薬株式会社
 ベックマン・コールター株式会社
 LifeScan Japan 株式会社

(五十音順)

企業機器展示

【展示場所】 本会場(3F「多目的ホール AB」)内、後方の展示ブース

【展示時間】 12:00～17:00

【展示企業】

企業名	展示機器等
アークレイマーケティング株式会社	乾式臨床化学分析装置スポットケム
アボットジャパン合同会社	ポータブル型血液ガス分析装置 i-STAT
栄研化学株式会社	Exdia TRF
H.U.POCkeT 株式会社	エスブライン®SARS-CoV-2 & Flu A+B 菌周病リスク検査キット
株式会社エス・イー・イー	光触媒環境浄化装置
シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社	血液ガス分析装置
PHC 株式会社	移動式免疫発光測定装置パスファースト
ビオメリュー・ジャパン株式会社	全自動遺伝子解析装置 SpotFire
富士フイルム和光純薬株式会社	リムセーブ MT7500
株式会社堀場製作所	YH500CT、YM100
株式会社ミズホメディー	全自動遺伝子解析装置 Smart Gene スマートジーン H.pylori G キット
LifeScan Japan 株式会社	スタットストリップエクस्प्रेस グルコースケトン
ラジオメーター株式会社	血液ガスシステム ABL90、ABL9
ロシユ・ダイアグノスティクス株式会社	コバス pulse システム

(五十音順)